

保護者の皆様へ

長岡京市立長岡第九小学校
校長 藤井 一郎

心と体の健康観察アプリ試行導入のお知らせ

大寒の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動の推進にご理解、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、不登校児童数は全国的にも年々増加しており、不登校児童生徒への支援は喫緊の課題となっています。

こうした状況を受け、このたび本校では、下記の通り、一人一台端末を活用した「こころとからだの健康観察アプリ」の試行導入をすることにいたしました。この健康観察アプリは、子どもたちが自分のこころとからだの状態を毎日入力することで、子どもたちの些細な変化を俯瞰して把握することができるアプリです。

すでに導入した他の自治体の学校からは「今まで気づかなかった児童生徒の変化に気づけた」「児童生徒たちへの早期の声かけに繋がった」などの肯定的な意見が多く、また児童生徒からも「自分が言い出しにくいときに先生から声をかけてもらった」「先生に言えなかったことが言いやすくなった」との意見があり、健康観察アプリの効果が期待できるところです。そこで、1年間試行導入し、実際の効果のほどを検証し、その後の導入を検討したいと考えています。

本校では、これまでも子どもたちの心のケアに取り組んでまいりましたが、今後より一層子どもたちが心理的安全を感じられる環境を目指し、教職員一同取り組んでまいります。

ぜひ保護者の皆様にも本取り組みにご理解をいただけますようお願い申し上げます。

記

1 試行導入期間

令和6年1月～令和7年3月

2 導入するアプリ

「シャポテンログ」

3 対象児童

第3学年～第6学年の児童

4 児童が行えること

- ・自分のこころとからだの状態を毎朝4択で入力できる。
- ・相談したい先生を選択し、相談したい気持ちを伝えることができる。
- ・自分の日々の状態を振り返ることができる。

5 その他

保護者の負担はありません。

(参考) 児童の入力画面

